



赤徳東中学校
学校だより

校訓
遵明奉協自
法朗仕同主

若木

第 7 号
2020年11月
編集 校長 勝谷英策

学校教育目標

「高い志を持ち、学ぶ意欲と思いやりの心の充ちる生徒の育成」
～『志』高く、行動力と、やさしさのあふれる学校をめざして～

文化祭ウィーク

10月に続いて、11月の生徒たちは、ダンス、合唱、楽器演奏、作品制作、そして勉学と、「芸術の秋」の言葉に相応しい、大変素晴らしい取り組みを続けています。



ダンス発表会(1年生) 会場の生徒も一緒に踊りだす!

今年は体育祭、文化祭が中止となりましたが、形や期間を変えて、「文化祭ウィーク」と銘打ってこれまでとは違った形で取り組んでいます。

その中で生徒たちは、それぞれの思いを形にしてくれています。学年や学級、グループ、個人と形態は様々ですが、他の誰でもない、今の自分たち自身の思いを精一杯に表現しているのだと感じました。格好いいです。

オーディションに合格したグループは12月の昼休みに中庭を利用してストリートライブ形式で披露。文化部、学年の作品展も併せて展示発表する予定です。

(コロナウイルス感染防止のため残念ながら一般の参観はできません。が、オンラインで保護者特設ページの開設を計画しています。)

部活動においても県新人大会やそれぞれの大会に出場し自分たちが納得できるとはいかないまでも良い結果を出している部も出てきています。取り組みは期末考査をはさんで12月も続きます。

世間はコロナで大変な騒ぎですが、感染防止対策を意識しながら、生徒たちは、今できること、すべきことに全集中しています。

学校の勉強は本当に役にたたないのか？

予備校時代、先生に「大学入試までなら、暗記だけで、たいていの大学に合格できる」と教わりました。実際のところ、今でもその通りだろうと思います。

学校で行う教科の学習は、教わった内容をちゃんと覚えているかどうかを確認することで終わることが多くあります。「ここはテストに出るからね」とか。(そうではない先生もいます。)同じように入試でも、どの程度のことがらを覚えているかを問う問題が中心になっています。(そうではない学校もあります。)

しかし、世の中に出ると、教科書に書いてあることや答えを教えてもらえることは無く、たいてい正解がわからない問題ばかりなのです。

とても残念なことですが、学校での**勉強は役に立たないという大人がたくさんいる**ことも、ある程度理解できます。そして、知識だけではAIに勝てない時代がきています。

でも、それは本当でしょうか？

どうやって学ぶのか？

偉大な作家や芸術家、社会や科学の進歩に貢献した偉人や天才と呼ばれる人たちは、本当に何もないところから急に思いついて、発見や発明をしたり、偉業を成し遂げたりしたのでしょ
うか？

少し調べると、そうではないことがわかります。画家のピカソや発明王と言われるエジソン、野球のイチロー選手やスケートの羽生結弦選手たち、一流の人は全員、自分が得意とする分野について豊富な知識を持っています。つまり何もないところからアイデアや技が生まれたわけ
ではないことがわかります。

ただし、知識は必要ですが、知識がある人の全員が成功者になるとはかぎりません。

そこには、一つ大切なことがあります。

それは、知識の蓄積の他に、全員が圧倒的な作品数、練習量をこなしているということです。

自分が気になることがあると徹底的に知識を吸収し、実際に自分で試しているのです。この「**実際にやってみる**」ということが**学びを自分の力に変えていくのです。経験が知識と自分を結びつける**大きな役割を果たします。

たとえば、「おいしい卵焼き」の作り方を何種類知っていたとしても、実際に作って見ないとできるかどうかわからないし、おいしい卵焼きかどうかさえわかりません。

何度か実際に作っているうちに、「おいしい」と思える作り方ができるようになるのです。

続けているうちに、「こうするとおいしくなるかも？」とふと思いつきでやってみたことや、偶然で「とてもおいしい料理」ができたりします。いつもの卵焼きと、今までに手に入れた知識と経験が結びついて、独自の調理法になっていくのです。

つまり、いくら勉強しても役立てることができないのは、知識だけ学んでもそれを自分のもの

にする方法を身に付けていないことが原因だったということです。

小さい頃のことを思い出してみてください。お母さんや、まわりの友達がやっていることは何でもマネしてやろうとしていたことがあったと思います。うまくいくかどうかより、「**やってみたい**」という気持ちの方が強かったのではないのでしょうか。

まずはできそうなことから初めてみましょう。漢字ひとつ覚えることから始めてもいいでしょう。その漢字の意味や書き順、成り立ちや例文などなんでも徹底的に覚えて、実際にすぐに使ってみてください。それを続けることで必ず変化が起こります。

有名私立中学校の入試で「おいしいコーヒーのいれかた」について出題されたことが話題になりました。応用力が問われる時代です。

知識（情報）をどうやって自分の能力にしていくのか、**自分にあった学び方を身につける**ことは本当に大切なことです。



中庭に向かって合唱練習の様子

12月の行事予定

- | | |
|--------|------------------------------|
| 1日(火) | }文化祭ウィーク |
| 4日(金) | |
| 7日(月) | }ふれあいウィーク
義士史跡ウォークラリー(1年) |
| 9日(水) | |
| 11日(金) | |
| 15日(火) | }個別懇談 |
| 17日(木) | |
| 18日(金) | }習熟度テスト(3年) |
| 24日(木) | |
| 24日(木) | 2学期終業式 |